

日立システムズ「希望の響き」シリーズ 一東日本大震災復興祈念チャリティーコンサート

New York Symphonic Ensemble

ラストナンバーで宮城第一高等学校管弦楽部と共演！

\*共演前のリハーサルの様子

# ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル 2017 仙台公演



## 7/9 2017 開場 15:30 日 開演 16:00

4:00pm. Sunday July 9, 2017 Hitachi Systems Hall Sendai

## 日立システムズホール仙台 コンサートホール

仙台市青葉区旭ヶ丘 3-27-5  
仙台市営地下鉄南北線旭ヶ丘駅より徒歩3分

本公演にご来場のみなさま専用の休憩ラウンジを 15:00 より  
2階交流ホールに設けています。ぜひお立ち寄りください。



指揮  
高原 守



ヴァイオリン  
伊藤舞希子

### ■出演

高原 守 (指揮/音楽監督)  
ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル

### ■ソリスト

伊藤舞希子 (ヴァイオリン)

### ■特別共演

宮城県宮城第一高等学校管弦楽部

全席指定 S席 4,000円 A席 3,000円

高校生以下は、S・A席ともに1,000円割引いたします。  
\*学生割引券をご購入の方は、公演当日入場時に学生証をご提示ください。

お問い合わせ 仙台・杜の響きコンサート (平日10:00~18:00)  
<http://www.morinohibiki.com/>

TEL 022-302-3344

チケット発売日  
4月21日(金)

### ■プレイガイド

仙台市市民文化事業団 (日立システムズホール仙台 1階事務室)  
TEL 022-727-1875 (平日 9:30~17:00)  
TEL 022-276-2110 (平日 17:00~19:30 土日祝日 9:30~19:30 休館日を除く)

チケットぴあ <http://t.pia.jp/>  
TEL 0570-02-9999 (音声自動応答) Pコード 329-102  
仙台三越/藤崎/仙台・杜の響きコンサートホームページ

### ■PROGRAM

\*曲目は都合により、変更する場合がございます。

モーツァルト 序曲 フィガロの結婚

バッハ G線上のアリア

モーツァルト ヴァイオリン協奏曲 第4番 二長調 “軍隊” K.218 ヴァイオリン/伊藤舞希子

バーンスタイン ウェストサイドストーリー より 特別共演 宮城第一高等学校管弦楽部

指揮者 高原 守

ほか



ジャンルを問わず音楽の歴史をさかのぼって見ればモーツァルトもバーンスタインも新鮮で自由なメッセージを伝えていると感じます。このメッセージが人の心に安らぎを与え、ハートフルな世界へと誘います。今回の演奏では、音の限界を突き破り、不滅の生命を表現します。

主催/河北新報社・株式会社日立システムズ 共催/日立システムズホール仙台 (公益財団法人仙台市市民文化事業団)

後援/アメリカ大使館・仙台市・TBC 東北放送 企画・招聘・制作/株式会社ビザビジョン・株式会社ブライトワン 協力/仙台・杜の響きコンサート

\*未就学児童のご入場はご遠慮ください。\*売上の一部は震災復興支援のために寄付されます。\*会場内での写真撮影・録音・録画、携帯電話の利用はご遠慮ください。





## ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブル (NYSE)

1979年にニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団として発足後、1983年に現在の名称に改められ、今年で38シーズン目(来日32回目)を迎える。団員はニューヨークを中心に第一線で活躍している演奏家で構成されている。

## 高原守 (指揮/音楽監督)

ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルの音楽監督兼常任指揮者。国立音楽大学卒業後レナード・バーンスタインのもとで指揮を学ぶため渡米。1979年にNYSEの前身であるニューヨーク・メトロポリタン室内管弦楽団の音楽監督に就任して以来、NYSE全体のプロデュース、マネージメントにも携わり中心的な存在として活躍中。

## 宮城県宮城第一高等学校管弦楽部 (宮城一高)

毎年、1年生から3年生まで約45名ほどで活動している部で、今回は1,2年生での参加となります。高校から楽器を始める部員が多く、まだまだ発展途上ではありますが、一音一音丁寧に音楽を作り上げることをモットーに活動しています。復興に向けて宮城をさらに盛り上げられるよう、そして聴いて下さる方々に心こもった演奏を届けたいと日々熱心に練習に励んでおります。NYSEさんとは今回で4年目の共演となり、毎年お誘いいただき大変感謝しております。今年も一生懸命演奏させていただきます。

## “NYSE” 復興支援活動の軌跡

### 2014年 地元高校生との共演スタート

NYSEと宮城一高の共演は2014年からスタート。高原氏とNYSEのメンバー5人は、本番前に宮城一高を訪問して演奏を指導した。楽器の扱い方から丁寧に教えてもらいつつ、一流アーティストの迫力を目の前で感じることで、最初は緊張気味だった生徒たちの音も変化していった。迎えた本番では力強さを感じさせながら、明るく透き通った音色を響かせた。その後、宮城一高との共演は2015年、2016年※と継続し、今年で4年目を迎える。 ※2016年は地元高校の合唱部も共演。



### 2015年 被災地を視察、思いをあらたに

2015年4月には、高原氏とNYSEメンバー3名が、東日本大震災の被害の爪跡がまだなお残る名取市閑上に足を運んだ。地元の語り部さんの案内で、慰霊碑や日和山などを訪問。震災当日から現在に至るまでの話を聞いた。「被害の大きさを実感した」、「地元の人たちの復興させようというパワーに感動した」とメンバーそれぞれが被災地への支援の気持ちを新たにした。



### 2016年 子ども向けのミニコンサートを開催

2016年は演奏会本番前日に、震災からの復興が進む名取市の下増田児童センターにNYSEメンバーの弦楽器奏者4名が訪れ、ミニコンサートを開催。エルガー「愛のあいさつ」や「となりのトトロ」、「星に願いを」など子どもたちにも親しみのある8曲を演奏。参加した名取市立下増田小学校の児童たち約100人が一流の音楽家たちの演奏を楽しんだ。



日立システムズ「希望の響き」シリーズ [http://www.hitachi-systems.com/company/hibiki/hall\\_sendai.html](http://www.hitachi-systems.com/company/hibiki/hall_sendai.html)



ニューヨーク・シンフォニック・アンサンブルのチャリティーコンサート(地元中高生とも共演)

子ども向け体験型イベントを開催

HITACHI  
Inspire the Next

復興支援ラジオ番組の提供と公開録音イベント

## 希望の響きをこのホールから



コンサートの様子

熊本へ贈る  
ハートマークづくり

IT教室

日立システムズは、仙台市の施設命名権取得により、市の施策を通じた地域復興に貢献するとともに、復興を担う青少年の人材育成を基軸とした文化面からの復興支援に取り組んでいます。その一環として、7月31日～8月4日に宮城県で開催される第41回全国高等学校総合文化祭「みやぎ総文2017」を応援しています。